

参考 1. 日米特許データ対象グループ会社リスト

部門	会社名
情報通信システム	(株)日立コミュニケーションテクノロジー、日立電子サービス(株)、(株)日立情報システムズ、日立ソフトウェアエンジニアリング(株)、(株)日立システムアンドサービス、OPNEXT Inc.、(株)日立ハイコス、日立公共システムエンジニアリング(株)、日立ハイブリッドネットワーク(株)、(株)日立インフォメーションテクノロジー、Hitachi Global Storage Technologies, Inc.、Hitachi Data Systems Holding Corp.
電子デバイス	(株)日立ディスプレイズ、日立電子エンジニアリング(株)[2004/4より(株)日立ハイテクノロジーズのグループ会社]、(株)日立ハイテクノロジーズ、(株)日立メディア、(株)日立超LSIシステムズ、(株)アキタ電子システムズ、日立サイエンスシステムズ
電力・産業システム	バブコック日立(株)、(株)日立空調システム、(株)日立ビルシステム、日立建機(株)、日立エンジニアリング(株)、(株)日立エンジニアリングサービス、(株)日立産機システム、(株)日立インダストリアルズ、日立機電工業(株)、日立プラント建設(株)、(株)日立エシオオートモティブ[2004/10当社へ合併予定]、日立ビーマカニクス(株)、日本サーボ(株)、日立笠戸エンジニアリング(株)、日立水戸エンジニアリング(株)、(株)日立カーエンジニアリング、(株)サナガイ・インフォマティクス、(株)エイチ・シー・エックス
デジタルメディア・民生機器	(株)日立ホーム・アンド・ライフ・ソリューション、日立マクセル(株)、(株)日立メディアエレクトロニクス、日立プリンティングソリューションズ(株)[2004/10(株)リコー殿へ譲渡予定]、(株)日立アドバンスデジタル、(株)日立エルジーデータストレージ、(株)日立ホームテック、日立ライティング(株)、日立多賀テクノロジー(株)
高機能材料	日立電線(株)、日立化成工業(株)、日立金属(株)
物流及びサービス他	(株)日立モバイル、(株)日立物流、HITACHI AMERICA, LTD
金融サービス	日立キャピタル(株)

(以上 53 社)

参考 2. 「特許行政年次報告書 2003 年版」抜粋

「特許行政年次報告書 2003年版」
 第3部 我が国における知的財産活動の状況
 第1章 知的財産戦略と産業競争力
 4. 知的財産エクセレント・カンパニーの一部より抜粋

企業における知的財産の取得・管理の実施例

〔(株)日立製作所の場合〕

同社においては、知的財産を企業活動のエンジンとして位置付け、発明の発掘・創生、活用に戦略的に取り組んでいる。また、「他社も使わざるを得ない戦略特許を取得」という明確な方針を掲げ、研究開発部門と知的財産部門とが一体となって発明の出願前ブラッシュアップを図った上で権利を取得し、さらに、取得した権利を、知的財産の技術料収益への貢献、クロスライセンスへの活用、独占排他的活用の3つの役割に応じて効果的に活用している。

参考 3. 主要社外表彰

- 平成 15 年度 紫綬褒章： 神原秀記フェロー (株)日立製作所
「蛍光式 DNA シーケンサーの開発」

- 平成 15 年度文部科学大臣賞 科学技術功労者賞：藤澤浩道技師長 (株)日立製作所
「文書イメージ認識と文書情報システムに関する研究」

- 第 50 回大河内賞 (大河内記念会主催)：
 - ・ 記念賞「近赤外光を用いた脳活動の画像計測法—光トポグラフィーの開発と実用化」
(株)日立製作所及び(株)日立メディコ

- 第 35 回市村産業賞 (新技術開発財団主催)：
 - ・ 貢献賞「Si-MOS FET を用いた移動体通信用高周波電力増幅器モジュールの開発と実用化」
(株)日立製作所/半導体事業部 (現・(株)ルネサステクノロジ)

- 平成 15 年度全国発明表彰 (発明協会主催)：
 - ・ 内閣総理大臣発明賞：「異方導電フィルム (ACF)」 (特許第 1882895 号) 日立化成工業 (株)
 - ・ 発明賞：「摩擦攪拌接合」 (特許第 3014654 号) (株)日立製作所

- 第 46 回十大新製品賞 (日刊工業新聞社主催)：
 - ・ 増田賞「アンテナ内蔵型非接触 IC チップ『ミューチップ』」 (株)日立製作所

- 第 1 回新機械振興賞 (機械振興協会主催)：
 - 「平面アンテナ型 UHF 波プラズマエッチャーの開発」
(株)日立製作所及び(株)日立ハイテクノロジーズ

- 第 33 回機械工業デザイン賞 (日本工業新聞主催)：
 - ・ 審査委員会特別賞「磁気共鳴イメージング装置」 (株)日立メディコ

- 第 23 回精密工学会賞 (精密工学会主催)：
 - ・ 技術賞「投射電子線磁界トモグラフィ装置の開発」 (株)日立製作所

- 2003 年日経優秀製品・サービス賞
 - ・ 最優秀賞 日本経済新聞賞：「IC チップ『ミューチップ』」 (株)日立製作所

- 2003 年度朝日賞：「高速 DNA 解読装置の開発」 神原秀記フェロー (株)日立製作所

- 2004 年日経 B P 技術賞大賞：
 - 「光トポグラフィーを利用した脳の活動状態を測定する手法の開発と研究」
(株)日立製作所及び(株)日立メディコ

当社概要 (2004年3月31日現在)

商号：株式会社 日立製作所 Hitachi, Ltd.

設立年月日：1920年2月1日 (創業1910年)

本店所在地：東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

代表者：執行役社長 庄山悦彦

主要財務データ：

	2004年3月期 連結	前期比
売上高	86,324億円	105%
営業利益	1,848億円	121%
税引前 当期純利益	2,371億円	245%
少数株主持分 控除前利益	384億円	87%
当期純利益	158億円	57%

国内・海外売上高の概況：

	2004年3月期 連結	前期比
国内売上高	56,548億円	102%
海外売上高	29,775億円	113%
うちアジア	12,128億円	119%
うち北米	8,732億円	98%
うち欧州	6,558億円	122%
その他の地域	2,356億円	118%

HITACHI

Inspire the Next

本報告書は、当社有価証券の購入や売却などの勧誘を目的とするものではありません。万一、本報告書に掲載された情報に基づき投資判断等を行い読者において損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いません。本報告書に記載されている、当社の計画、方針、戦略、事実認識等、将来に関する記述をはじめとする、すでに実現した事実以外の事項は、当社が現在入手している情報に基づく予測、想定、計画等を基礎としています。また、予測には、すでに実現した事実以外に、一定の前提（技術や需要の動向、競合状況、経営環境、為替レートなど）に基づいており、客観性、正確性、実現の確実性を保証するものではありません。また、経営戦略上開示が不適当と判断される内容、将来の不確実性が高いと判断される内容については記載を控えているほか、必ずしも最新の情報を掲載・反映しているものではありません。

お問合せ先

 株式会社 日立製作所 知的財産権本部

〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

(新丸の内ビル8階)

TEL: 03-3212-1111 (代表)

FAX: 03-3214-3110

E-mail: chizaihokoku@hq.ipg.hitachi.co.jp

(C)Hitachi, Ltd. 2004 (禁無断転載)